

下水道展'23 札幌について

1 概要

日 時：2023年8月1日（火）～4日（金）

場 所：札幌ドーム

主 催：公益社団法人 日本下水道協会

併催行事：下水道研究発表会【会場/札幌コンベンションセンター】

2 実施内容（札幌市の取組）

(1) パブリックゾーン（オール北海道）

- ・体験と展示で下水道を学ぶコーナー。主なターゲットは小学生
- ・下水道のしくみ、災害対策、老朽化対策、有効活用などのゾーン毎に構成
- ・ゲームやアトラクション（AR 浸水体験、下水道探査ロボットなど）などで、楽しく分かりやすく下水道を紹介
- ・取材ノートで夏休みの自由研究もサポート
- ・オール北海道に参加する自治体数は約20（北海道庁、旭川市、函館市等）を想定
- ・各自治体から写真などの素材を提供してもらい、パネルの製作・展示を行う。

(2) おもてなしスペース

- ・食、観光、物産、郷土芸能などで北海道の魅力をPRするスペース。ターゲットは下水道展の来場者と出展者
- ・札幌ドームとコンベンションセンターの両方で開催
- ・札幌ドームでは、キッチンカー、ステージイベント※、特産品販売、MHカードの展示などを予定（※高校生の書道パフォーマンス、ダンプレ、YOSAKOI等想定）
- ・おもてなしスペースに参加する自治体は約40を想定
- ・ドーム ⇄ コンベンション ⇄ 都心部を結ぶ無料シャトルバスを運行

(3) 広報活動

① 宣伝

- ・JR 駅や地下歩行空間などでのイベント告知やパネル展、デジタルサイネージの実施
- ・小学校で配布される情報誌（エコチル）や広報さっぽろへの記事掲載
- ・専用 WEB ページを開設し事前告知を行うほか、来場促進に向けた情報発信を行う。

② 集客

- ・小学生向けに学童バスの運行
- ・新たなデザインマンホールの製作やマンホールカードの当日配布を予定

《参考：過去の下水道展の様子》



様々な最新技術や機器の展示



ゲームなどで下水道を学べるコーナー



楽しいステージイベント